

宮崎アカデミーロータリークラブ会報

ガバナー公式訪問 第 167 回 例会 2026 年 1 月 13 日

■例会場：宮崎大学 地域デザイン棟

会長 梅田 裕樹 副会長 水居 徹 幹事 大地 寛行

■ 会長挨拶 梅田 裕樹 会長



あけましておめでとうございます。
本日は、食事付き例会となっています。
おなかに優しいメニューとしました。

残り半分となりましたが、頑張ってやり遂げます。
皆様も体調に留意して参加ください。
また、御年始として収穫したばかりの宮崎名産の千
切り大根をご家庭にて食してください。

■ 幹事報告 大地 寛行 幹事



- ① 2028-29 年度ガバナーに都城北 RC 戸高 望会員、
2029-30 年度ガバナーに日南 RC 峰松俊夫会員が
推薦され内定したと報告がありました。
- ② 第 11 期 RLI-2730 パート II の案内がきています。
先着 60 名であり、申込締め切りが 1 月 29 日になっ
ているので参加希望者は事務局へ連絡してください。
- ③ 藤堂ガバナー補佐より、2025 ～ 2026 年度宮崎県
中部グループ・南部グループ合同 IM (都市連合会)
開催の案内がきています。3 月 8 日 10 時からシー
ガイアコンベンションセンター 3 階となっていま
すので、参加希望者は事務局へお願いします。
- ④ 高鍋ロータリークラブより創立 50 周年記念式典・
祝賀会の案内がきています。4 月 18 日 17 時より
ホテル四季亭で行われます。参加希望者は事務局
へ連絡してください。

- ⑤ 国分ロータリークラブより創立 50 周年記念式典
並びに祝賀会の案内がきています。
4 月 11 日 17 時よりホテル京セラで行われます。
参加希望者は事務局へ連絡してください。

- ⑥ 2026 年 1 月の為替レートは 1 ドル当たり 156 円。

- ⑦ 2025 年 12 月 9 日ロータリー財団 1,962 円、
米山記念奨学金 2,578 円。

■ 出席報告 出席向上・会員選考 増強委員会 久保 昌広会員



会員数 24 名
出席者数 21 名
欠席者数 3 名
出席率 87.50%

第 166 回例会修正
会員数 25 名
出席者 18 名
メイクアップ 0 名
修正出席者数 18 名
修正出席率 72.00%

■ 委員会報告 2024 - 2025 年度幹事 辻 清 会員

2025-2026 年度年次総会における 2024-2025 年度決算報告
の補足説明について

・支出の部科目「広報・雑誌・IT」の内容と内訳について

- ①当初予算に基づく支出
サーバーレンタル費用 42,900 円
- ②追加精算に基づく支出
ZOOM 年間利用料、
ZOOM 用配信機器購入一式等 43,968 円
合計支出 86,868 円

・ホームページの更新が行われていないにもかかわらず、
支払いが実行されている点について

添付資料「アイコムティの請求書」にはホームページ
更新に関する費用が含まれておりませんでした。よっ
て、費用が発生しておりません。

今後のホームページ更新はクラブ奉仕委員会の所管
であるため、委員会にて今後の対応を協議することと
いたします。

ホームページの更新が行われておりませんでしたこ
とにつきまして、クラブ奉仕委員長としてお詫び申し
上げます。

RI2730 地区
社会奉仕委員会
勢井 由美子 委員長



■ 卓話
児玉 由紀 会員



『モンゴル・歯科プロジェクト』報告
目標達成：10万円の寄付目標を全会員の協力で達成

現地訪問計画：

出発：5月3日 成田発 14:40
帰国：5月7日 成田着 13:30
訪問先：ウランバートル（支援した学校等を訪問）
参加予定：20-30名のロータリアン
※米山のモンゴル出身者がサポート

■ 次年度役員・理事紹介



2026-2027年度 役員・理事は以下の通りです。

※写真右から

会 長	勢井 由美子 会員
副会長	薬王寺 文宏 会員
幹 事	瀧 伸一 会員
直前会長	梅田 裕樹 会員
会長エレクト	辻 清 会員
会 計	久保 昌広 会員
S・A・A	田中 祥歩 会員

クラブ奉仕委員会 委員長	中野 敦 会員
出席向上・会員増強委員会 委員長	本田 利弘 会員
奉仕プロジェクト委員会 委員長	山口 和宜 会員
公共イメージ委員会 委員長	梶田 竜司 会員
DEI委員会 委員長	久保 敦子 会員

危機管理・戦略委員会 委員長	石川 千佳子 会員 (欠席)
----------------	-------------------

■ お誕生日祝い

お誕生日
おめでとうございます!!

〈1月お誕生日〉
◆ 児玉 由紀 会員
◆ 本田 利弘 会員



南海トラフ地震災害への備えと周産期医療

～宮崎県災害時小児周産期リエゾンの取り組み～



宮崎大学医学部産婦人科
日本産科婦人科学会 災害対策・復興委員会
宮崎県災害時小児・周産期リエゾン

児玉由紀

阪神淡路大震災の教訓

- ・ 災害医療を担う病院がなかった。
－ 災害拠点病院
- ・ 急性期の被災地における医療が欠落していた。
－ DMAT (Disaster Medical Assistance Team) → 2005年創設
- ・ 重症患者の広域搬送が行われなかった。
－ 広域医療搬送計画
- ・ 医療情報が全く伝達されなかった。
－ 広域災害救急医療情報システム
(EMIS: Emergency Medical Information System)

第2回 小児周産期災害リエゾン養成研修 資料より引用

DMAT

Disaster Medical Assistance Team
災害派遣医療チーム

(2005年創設)

大地震などの自然災害、航空機、列車事故などの大規模な集団災害において、被災者の生命を守るために、被災地に迅速に駆けつけ、救急治療を行うための専門的な訓練を受けた医療チーム

- ・ DMAT 1隊の構成
－ 医師1名、看護師2名、業務調整員1名

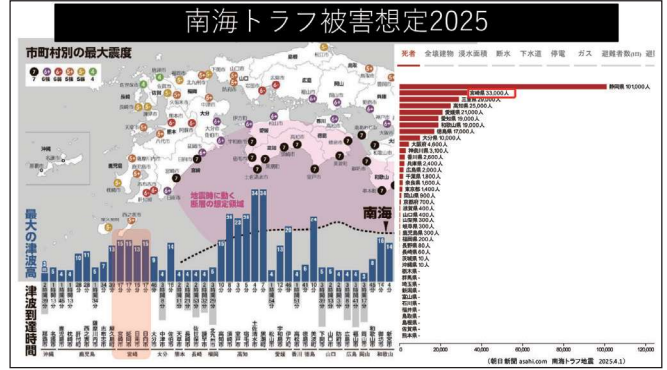
東日本大震災(2011. 3. 11)でみられた 小児・周産期医療の問題点(抜粋)

- ・ 小児周産期医療ニーズへの対応
- ・ DMAT等の救護班との連携体制 日本小児科学会報告書
- ・ 災害時の小児・周産期医療システムが行政と乖離している点が問題
- ・ 災害対策本部の下で適切な助言を行うコーディネーターの配置が必要
東日本大震災の課題からみた今後の災害医療のあり方に関する研究(研究代表者小井土雅一)
- ・ 災害医療コーディネーターを中心とし、災害拠点病院と総合周産期母子医療センターが連動する体制構築が必要
『東日本大震災被災地の小児保健に関する調査研究班』(研究代表者島繁夫)
『産科領域の災害時役割分担、情報共有のあり方検討ワーキンググループ』(研究分担者菅原孝一)

災害時小児周産期リエゾンの活動要領の作成開始
(東日本大震災写真集から抜粋)

災害医療コーディネーター

- ・災害時に医療に関する情報をまとめて、有効な災害医療活動を医療の専門家として行政に助言する。
- ・大規模災害時に、適切な医療体制の構成などの業務を助言したり、医療機関への傷病者の受け入れ調整などの業務を行う。

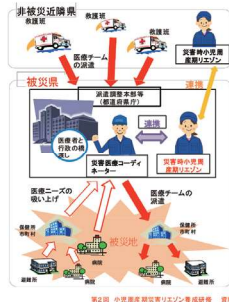


都道府県 災害時小児周産期リエゾン研修事業

目的

災害時に被災都道府県の災害対策本部の下
に設置される派遣調整本部等において、災害
医療コーディネーターのサポートとして、小児・
周産期におけるネットワークを経由した患者搬
送や物資の支援を円滑に行う役割を持つ「災
害時小児周産期リエゾン」の養成を行う。

* R7年度現在、宮崎県内の災害時小児周産期リエゾン35名
(小児科医、産婦人科医、助産師)



まとめ

備えあれば、、、

- ・災害に備えてできることを平時に！
- ・平時から顔の見える連携を構築しておく

ご静聴ありがとうございました。

熊本地震 2016. 4. 16

- 日本で初めて、熊本市市民病院（総合周産期母子医療センター）の病院避難が行われた。
- 新生児38名が緊急避難。



災害時小児周産期リエゾンの活動

宮崎県で過去に起こった大きな地震

- 1662年10/31 M7.6 津波4~5m(延岡~大隈沿岸)
- 1931年11/02 M7.1 震度5 津波6cm(串間)
- 1941年11/19 M7.2 震度5 津波1m(組島・青島・宿毛)
- 1961年11/02 M7.0 震度5 津波90cm(土津)
- 1968年04/01 M7.5 震度5 津波2.36m(土佐清水水、1.3m(北浦))
- 1984年08/07 M7.0 震度4 津波28cm(延岡)
- 2024年08/08 M7.1 震度6弱 津波50cm(宮崎港)
- 2025年01/13 M7.1 震度5弱 津波2.06m(宮崎港)



市青島港では急激に潮が引き、漁船の底がつかえて傾いた二隻。この地震により、本県では15人が負傷したほか、建物被害は半壊1件、一部倒壊9件だった。M6.4の巨震も同じ日に起こり、被害は九州だけでなく、高知や愛媛県など広範囲に及んだ。

(宮崎日日新聞より抜粋)